

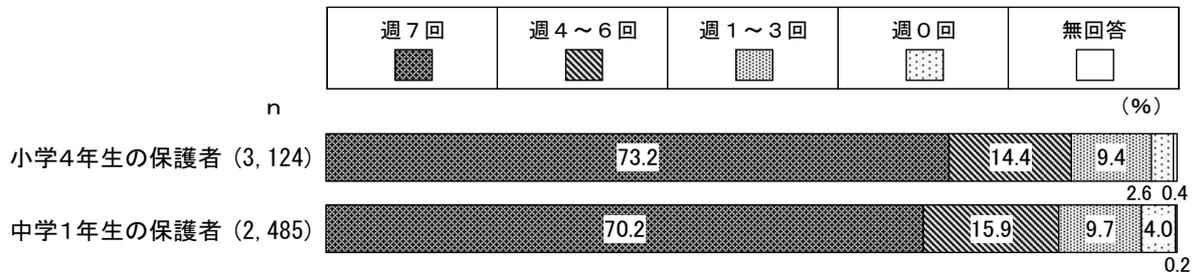
IV. 保護者調査の結果

1 朝食の摂取状況

◎ 「週7回」は小学4年生の保護者73.2%、中学1年生の保護者70.2%

Q 1. あなたは、週に何回朝食を食べていますか。（○は1つだけ）

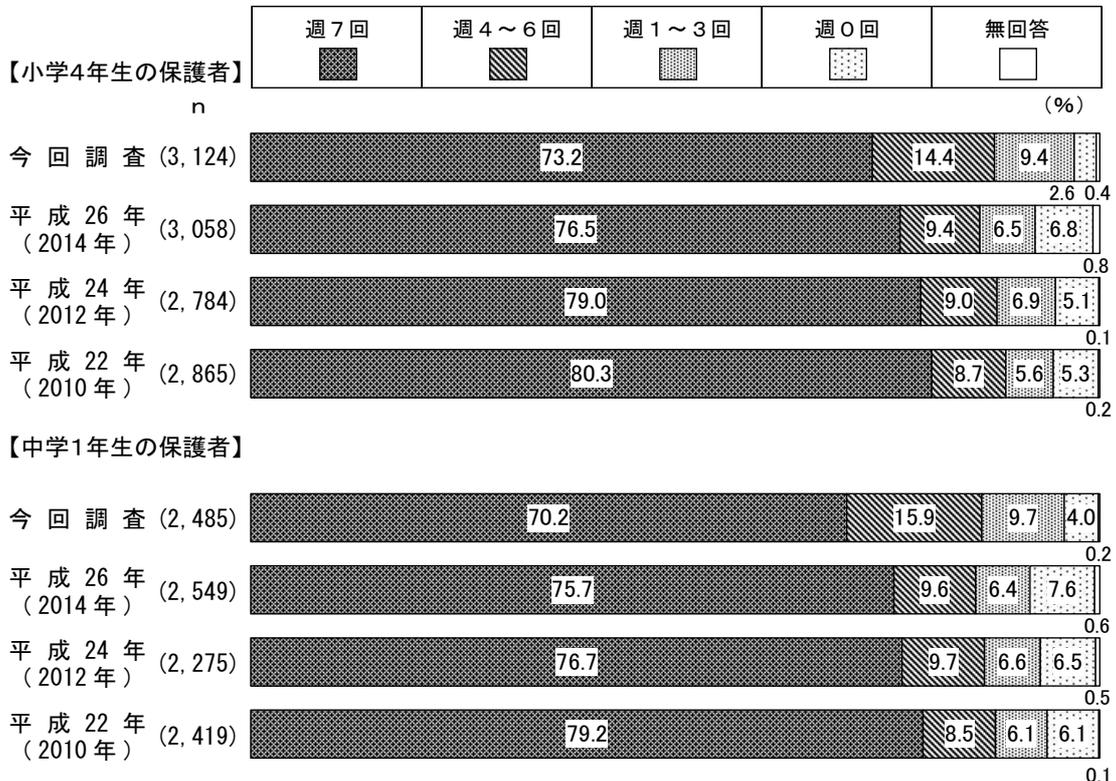
図表 3-1-1 朝食の摂取状況



朝食の摂取状況は、「週7回」が小学4年生の保護者（73.2%）と中学1年生の保護者（70.2%）で最も高くなっている。「週4～6回」は小学4年生の保護者で14.4%、中学1年生の保護者で15.9%となっており、「週1～3回」は小学4年生の保護者で9.4%、中学1年生の保護者で9.7%となっている。（図表3-1-1）

過去の調査結果との比較は、一部の選択肢が変更されているため参考にとどまるが、「週7回」は小学4年生の保護者、中学1年生の保護者ともに減少傾向にある。（図表3-1-2）

図表 3-1-2 朝食の摂取状況（過去の調査との比較）



(※1) 「週7回」は、平成26年調査以前では「毎日食べている」としていた。

(※2) 「週0回」は、平成26年調査以前では「ほとんど食べない」としていた。

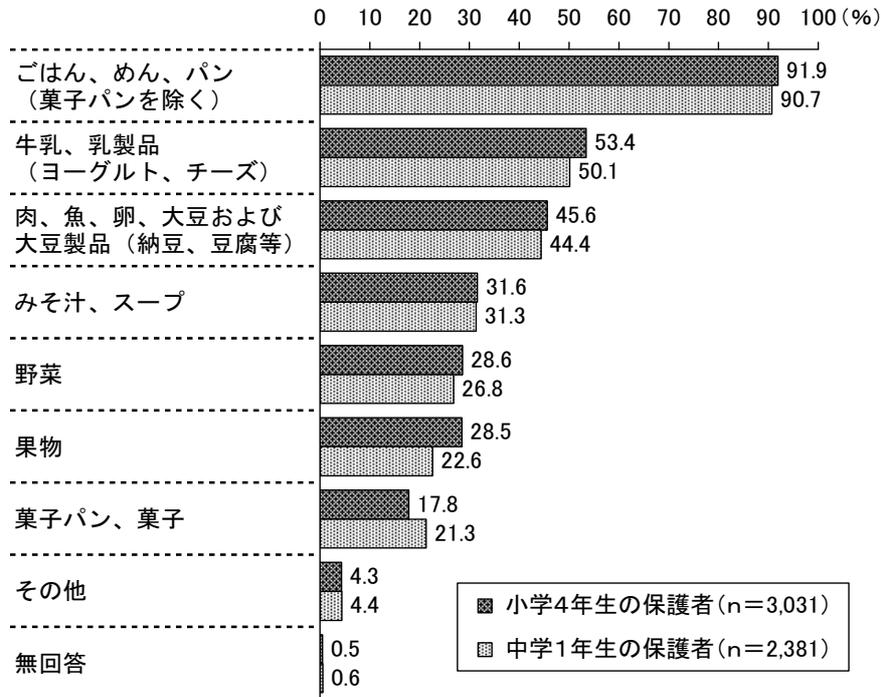
1-1 朝食で主に食べるもの

◎ 「ごはん、めん、パン」は小学4年生の保護者91.9%、中学1年生の保護者90.7%

(Q1で「週7回」、「週4～6回」、「週1～3回」と回答した方へ)

Q1-1. 朝食は主に何を食べますか。(〇はいくつでも)

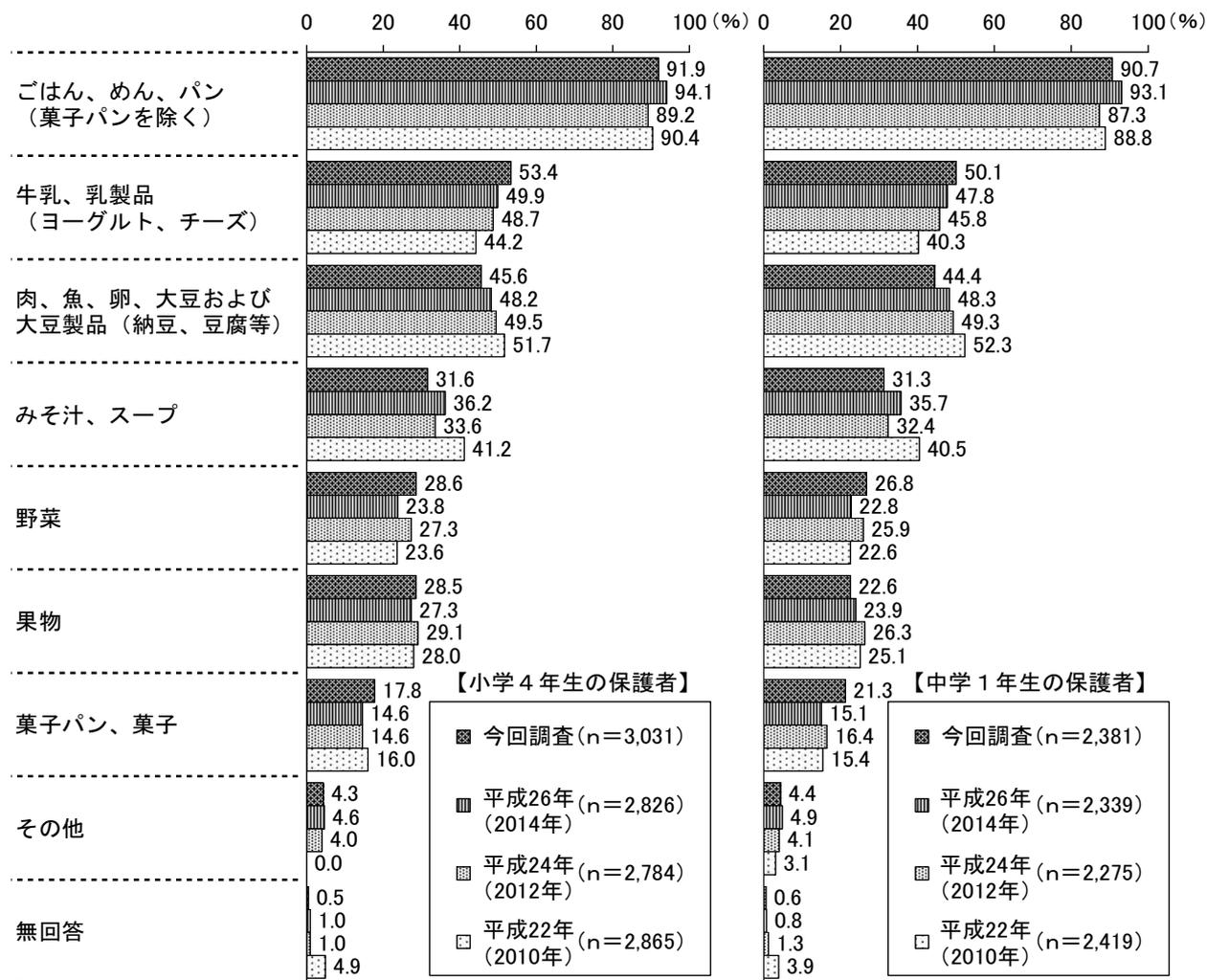
図表3-1-3 朝食で主に食べるもの



朝食を食べる頻度が「週7回」、「週4～6回」、「週1～3回」と答えた人(小学4年生の保護者3,031人、中学1年生の保護者2,381人)の、朝食で主に食べるものは、「ごはん、めん、パン(菓子パンを除く)」が小学4年生の保護者(91.9%)と中学1年生の保護者(90.7%)で最も高く、次いで「牛乳、乳製品(ヨーグルト、チーズ)」(小学4年生の保護者53.4%・中学1年生の保護者50.1%)、「肉、魚、卵、大豆および大豆製品(納豆、豆腐等)」(小学4年生の保護者45.6%・中学1年生の保護者44.4%)、「みそ汁、スープ」(小学4年生の保護者31.6%・中学1年生の保護者31.3%)などの順となっている。(図表3-1-3)

過去の調査結果と比較すると、「牛乳、乳製品（ヨーグルト、チーズ）」は小学4年生の保護者、中学1年生の保護者ともに増加傾向にある。「肉、魚、卵、大豆および大豆製品（納豆、豆腐等）」は小学4年生の保護者、中学1年生の保護者ともに減少傾向にある。「みそ汁、スープ」は平成26年調査と比べて小学4年生の保護者で4.6ポイント、中学1年生の保護者で4.4ポイント減少している。「野菜」は平成26年調査と比べて小学4年生の保護者で4.8ポイント、中学1年生の保護者で4.0ポイント増加している。「菓子パン、菓子」は平成26年調査と比べて小学4年生の保護者で3.2ポイント、中学1年生の保護者で6.2ポイント増加している。（図表3-1-4）

図表3-1-4 朝食で主に食べるもの（過去の調査との比較）



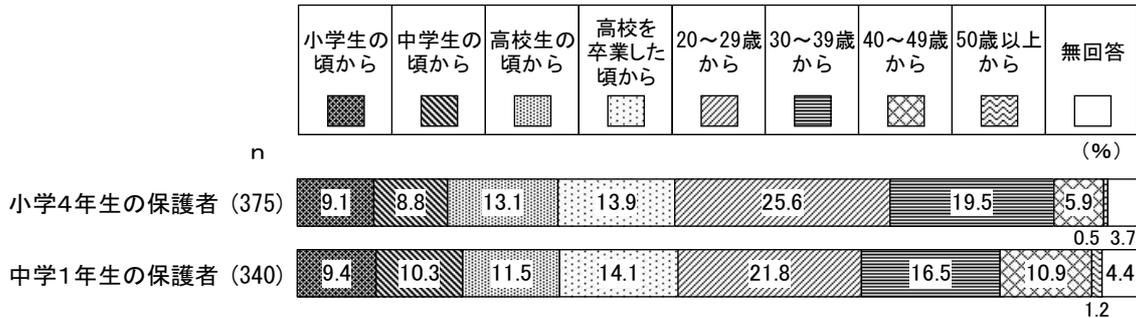
1-2 朝食を食べないことがあるようになった時期

◎ 「20～29歳から」は小学4年生の保護者25.6%、中学1年生の保護者21.8%

(Q1で「週1～3回」、「週0回」と回答した方へ)

Q1-2. いつ頃から朝食を食べないことがあるようになりましたか。(○は1つだけ)

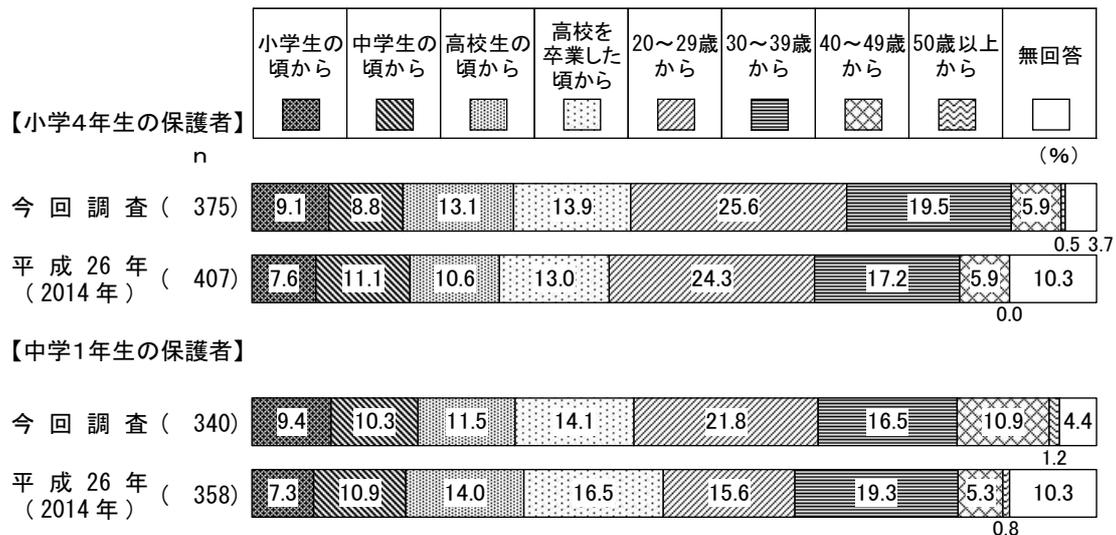
図表3-1-5 朝食を食べないことがあるようになった時期



朝食を食べる頻度が「週1～3回」、「週0回」と答えた人(小学4年生の保護者375人、中学1年生の保護者340人)の、朝食を食べないことがあるようになった時期は、「20～29歳から」が小学4年生の保護者(25.6%)と中学1年生の保護者(21.8%)で最も高く、次いで「30～39歳から」(小学4年生の保護者19.5%・中学1年生の保護者16.5%)、「高校を卒業した頃から」(小学4年生の保護者13.9%・中学1年生の保護者14.1%)、「高校生の頃から」(小学4年生の保護者13.1%・中学1年生の保護者11.5%)などの順となっている。(図表3-1-5)

平成26年の調査結果と比較すると、「20～29歳から」は中学1年生の保護者で6.2ポイント増加している。(図表3-1-6)

図表3-1-6 朝食を食べないことがあるようになった時期(平成26年調査との比較)



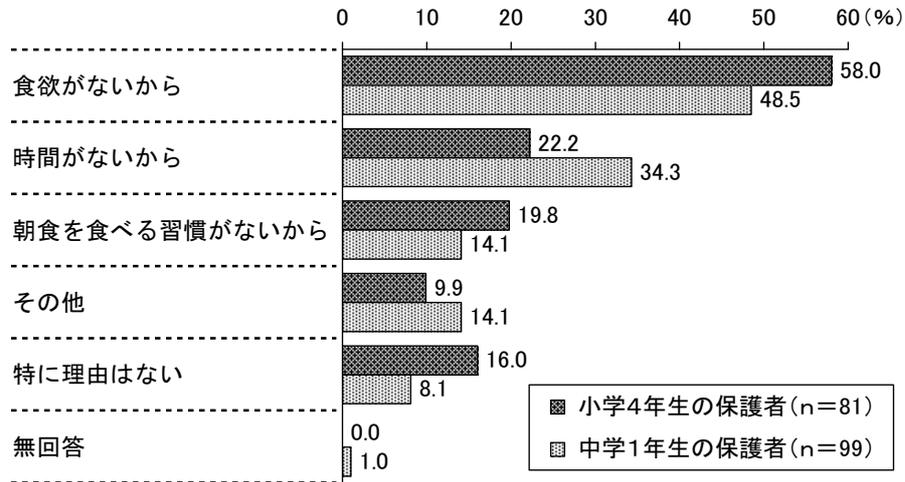
1-3 朝食をほとんど食べない理由

◎ 「食欲がないから」は小学4年生の保護者58.0%、中学1年生の保護者48.5%

(Q1で「週0回」と回答した方へ)

Q1-3. 朝食を食べない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

図表3-1-7 朝食をほとんど食べない理由



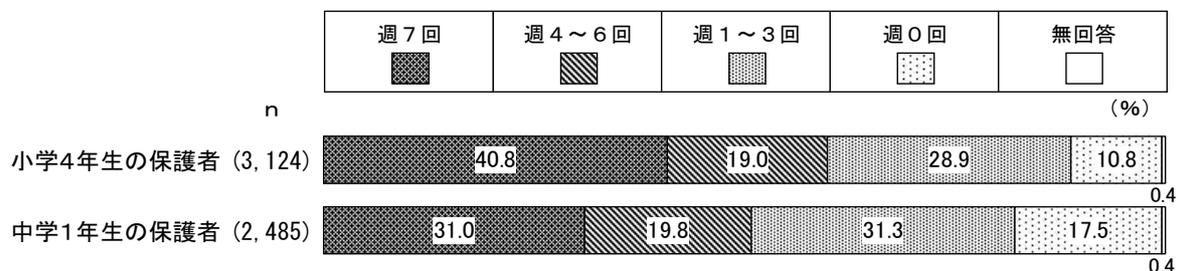
朝食を食べる頻度が「週0回」と答えた人(小学4年生の保護者81人、中学1年生の保護者99人)の、朝食をほとんど食べない理由は、「食欲がないから」が小学4年生の保護者(58.0%)と中学1年生の保護者(48.5%)で最も高く、次いで「時間がないから」(小学4年生の保護者22.2%・中学1年生の保護者34.3%)、「朝食を食べる習慣がないから」(小学4年生の保護者19.8%・中学1年生の保護者14.1%)などの順となっている。(図表3-1-7)

2 子どもと一緒に朝食を食べる頻度

◎小学4年生の保護者では「週7回」が40.8%、中学1年生の保護者では「週1～3回」が31.3%

Q2. あなたは、お子さんと週に何回一緒に朝食を食べていますか。(〇は1つだけ)

図表3-2-1 子どもと一緒に朝食を食べる頻度

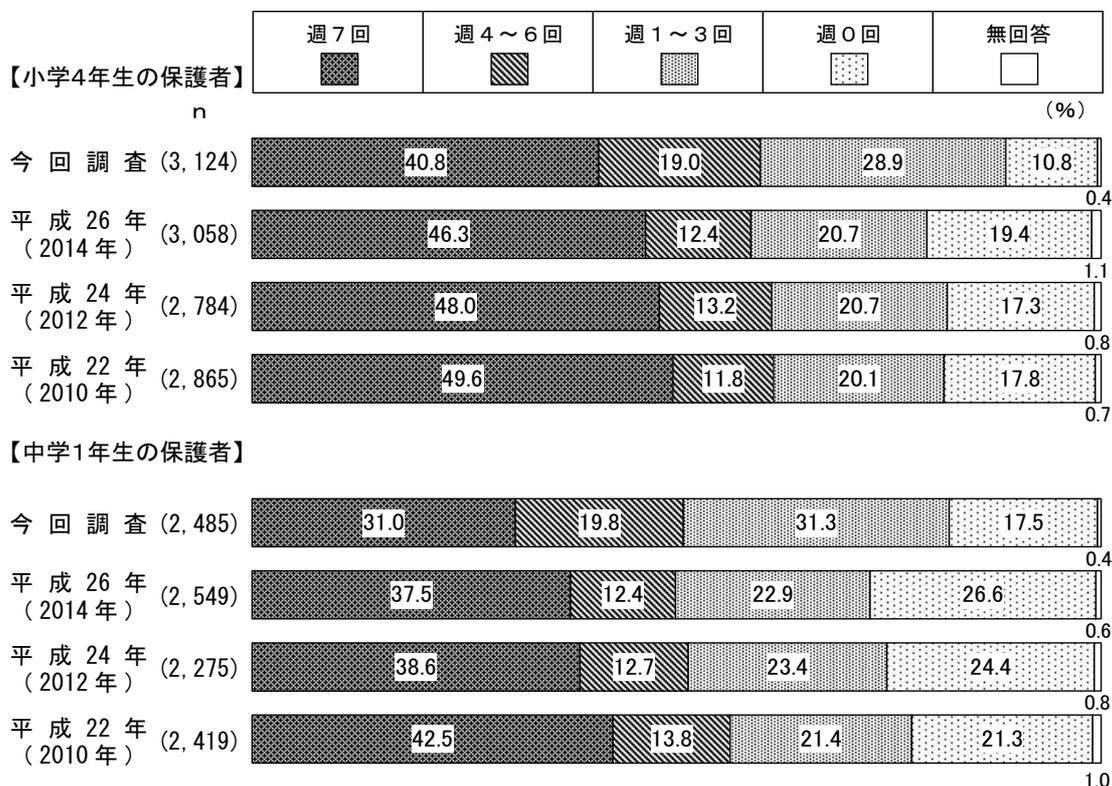


子どもと一緒に朝食を食べる頻度は、小学4年生の保護者では、「週7回」が40.8%で最も高く、次いで「週1～3回」(28.9%)、「週4～6回」(19.0%)などの順となっている。中学1年生の保護者では、「週1～3回」が31.3%、「週7回」が31.0%で高くなっている。(図表3-2-1)

過去の調査結果との比較は、一部の選択肢が変更されているため参考にとどまるが、「週7回」は小学4年生の保護者、中学1年生の保護者ともに減少傾向にある。「週1～3回」は平成26年調査と比べて小学4年生の保護者で8.2ポイント、中学1年生の保護者で8.4ポイント増加している。

(図表3-2-2)

図表3-2-2 子どもと一緒に朝食を食べる頻度(過去の調査との比較)



(※1) 「週7回」は、平成26年調査以前では「毎日食べている」としていた。

(※2) 「週0回」は、平成26年調査以前では「ほとんど食べない」としていた。

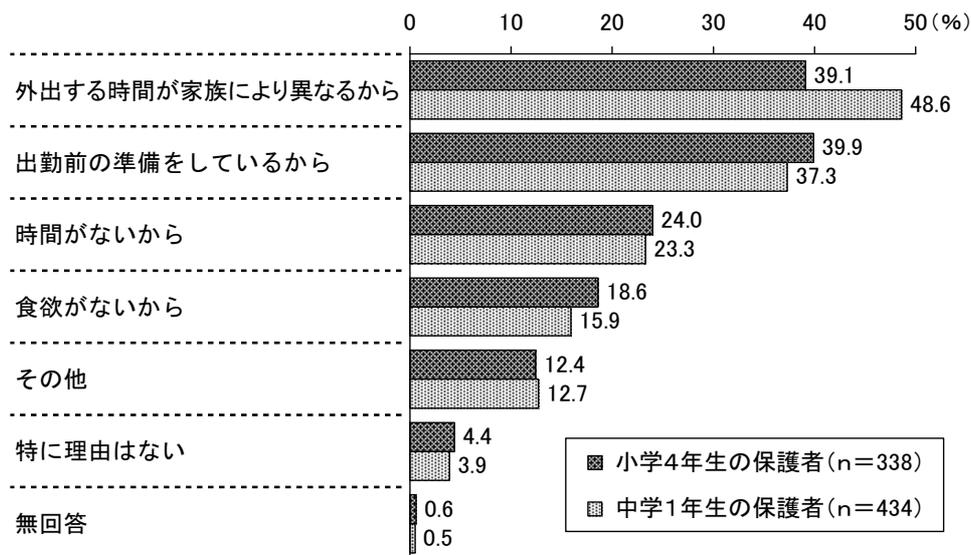
2-1 子どもと一緒に朝食を食べられない理由

◎小学4年生の保護者では「出勤前の準備をしているから」が39.9%、
 中学1年生の保護者では「外出する時間が家族により異なるから」が48.6%

(Q2で「週0回」と回答した方へ)

Q2-1. 朝食と一緒に食べられない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

図表3-2-3 子どもと一緒に朝食を食べられない理由



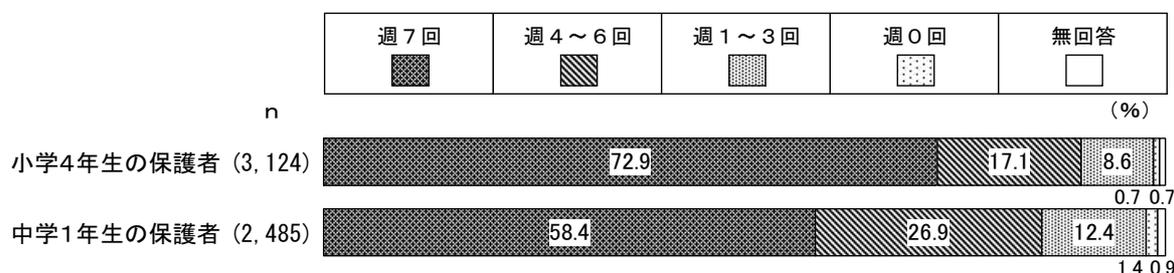
子どもと一緒に朝食を食べる頻度が「週0回」と答えた人(小学4年生の保護者338人、中学1年生の保護者434人)の、子どもと一緒に朝食を食べられない理由は、小学4年生の保護者では、「出勤前の準備をしているから」が39.9%で最も高く、次いで「外出する時間が家族により異なるから」(39.1%)、「時間がないから」(24.0%)などの順となっている。中学1年生の保護者では、「外出する時間が家族により異なるから」が48.6%で最も高く、次いで「出勤前の準備をしているから」(37.3%)、「時間がないから」(23.3%)などの順となっている。(図表3-2-3)

3 子どもと一緒に夕食を食べる頻度

◎ 「週7回」は小学4年生の保護者72.9%、中学1年生の保護者58.4%

Q3. あなたは、週に何回お子さんと一緒に夕食を食べていますか。(〇は1つだけ)

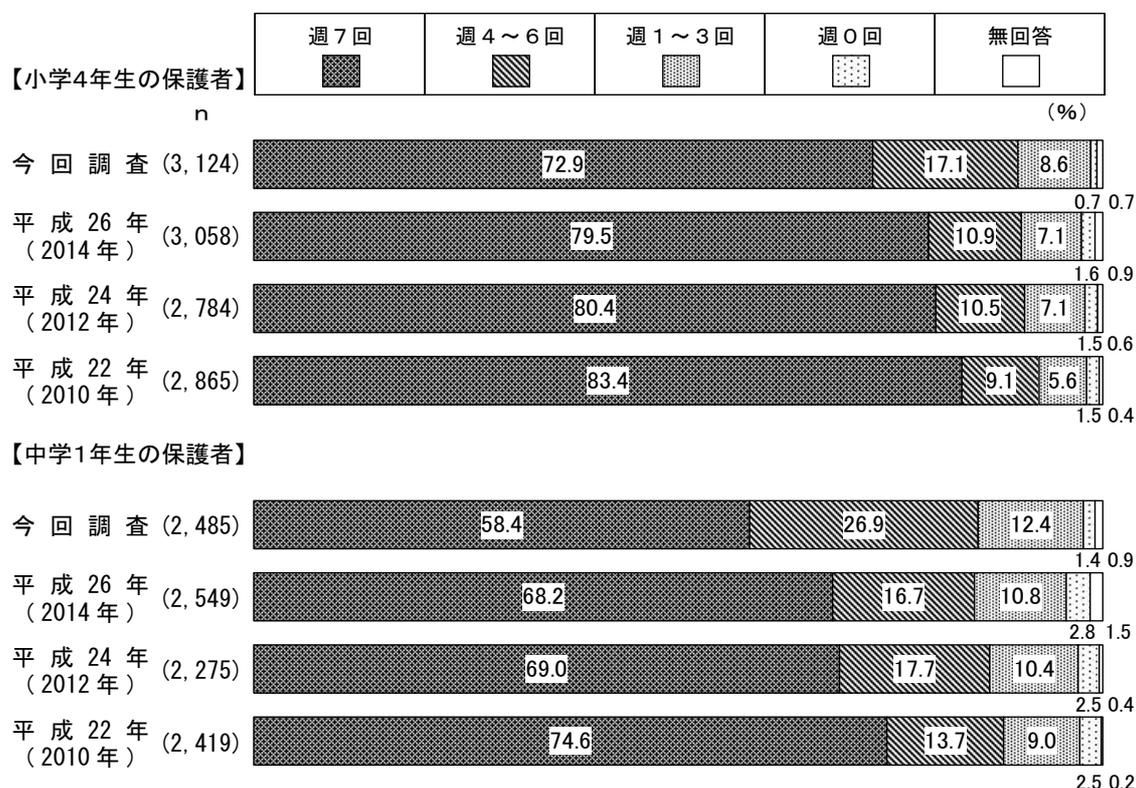
図表3-3-1 子どもと一緒に夕食を食べる頻度



子どもと一緒に夕食を食べる頻度は、「週7回」が小学4年生の保護者（72.9%）と中学1年生の保護者（58.4%）で最も高くなっている。「週4～6回」は小学4年生の保護者で17.1%、中学1年生の保護者で26.9%となっており、「週1～3回」は小学4年生の保護者で8.6%、中学1年生の保護者で12.4%となっている。（図表3-3-1）

過去の調査結果との比較は、一部の選択肢が変更されているため参考にとどまるが、「週7回」は小学4年生の保護者、中学1年生の保護者ともに減少傾向にある。（図表3-3-2）

図表3-3-2 子どもと一緒に夕食を食べる頻度（過去の調査との比較）



(※1) 「週7回」は、平成26年調査以前では「毎日食べている」としていた。

(※2) 「週0回」は、平成26年調査以前では「ほとんど食べない」としていた。

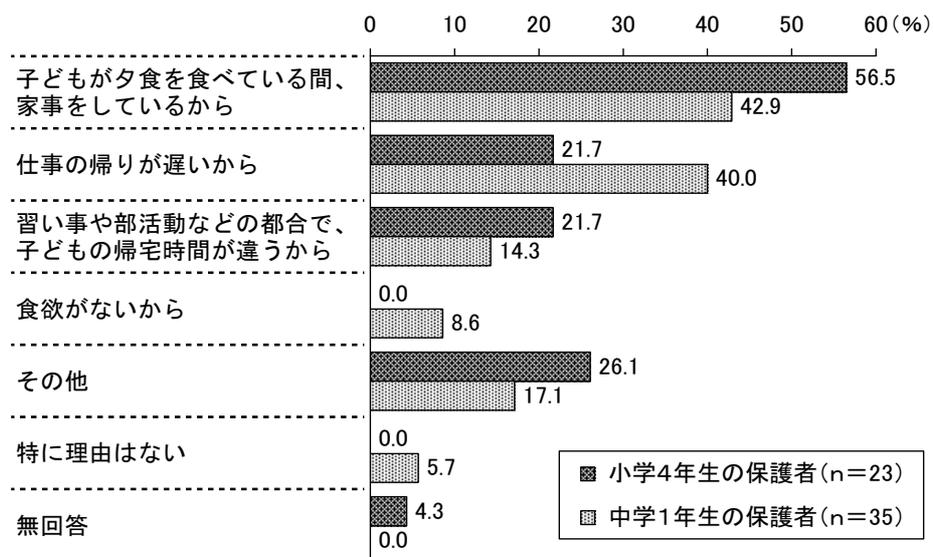
3-1 子どもと一緒に夕食を食べられない理由

◎「子どもが夕食を食べている間、家事をしているから」は小学4年生の保護者56.5%、
 中学1年生の保護者42.9%

(Q3で「週0回」と回答した方へ)

Q3-1. 夕食と一緒に食べられない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

図表3-3-3 子どもと一緒に夕食を食べられない理由



子どもと一緒に夕食を食べる頻度が「週0回」と答えた人(小学4年生の保護者23人、中学1年生の保護者35人)の、子どもと一緒に夕食を食べられない理由は、「子どもが夕食を食べている間、家事をしているから」が小学4年生の保護者(56.5%)と中学1年生の保護者(42.9%)で最も高くなっている。次いで「仕事の帰りが遅いから」(小学4年生の保護者21.7%・中学1年生の保護者40.0%)、「習い事や部活動などの都合で、子どもの帰宅時間が違うから」(小学4年生の保護者21.7%・中学1年生の保護者14.3%)などの順となっている。(図表3-3-3)

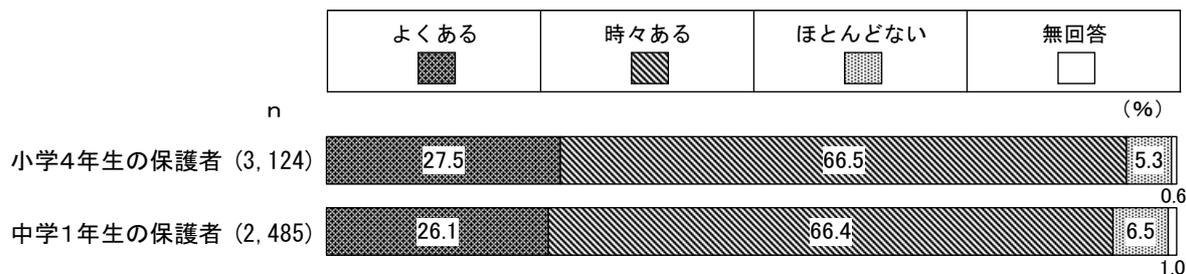
4 夕食の献立を子どもの好みや意見で決める頻度

◎ 「時々ある」は小学4年生の保護者66.5%、中学1年生の保護者66.4%

Q 4. あなたは、夕食の献立をお子さんの好みや意見で決めることがありますか。

(○は1つだけ)

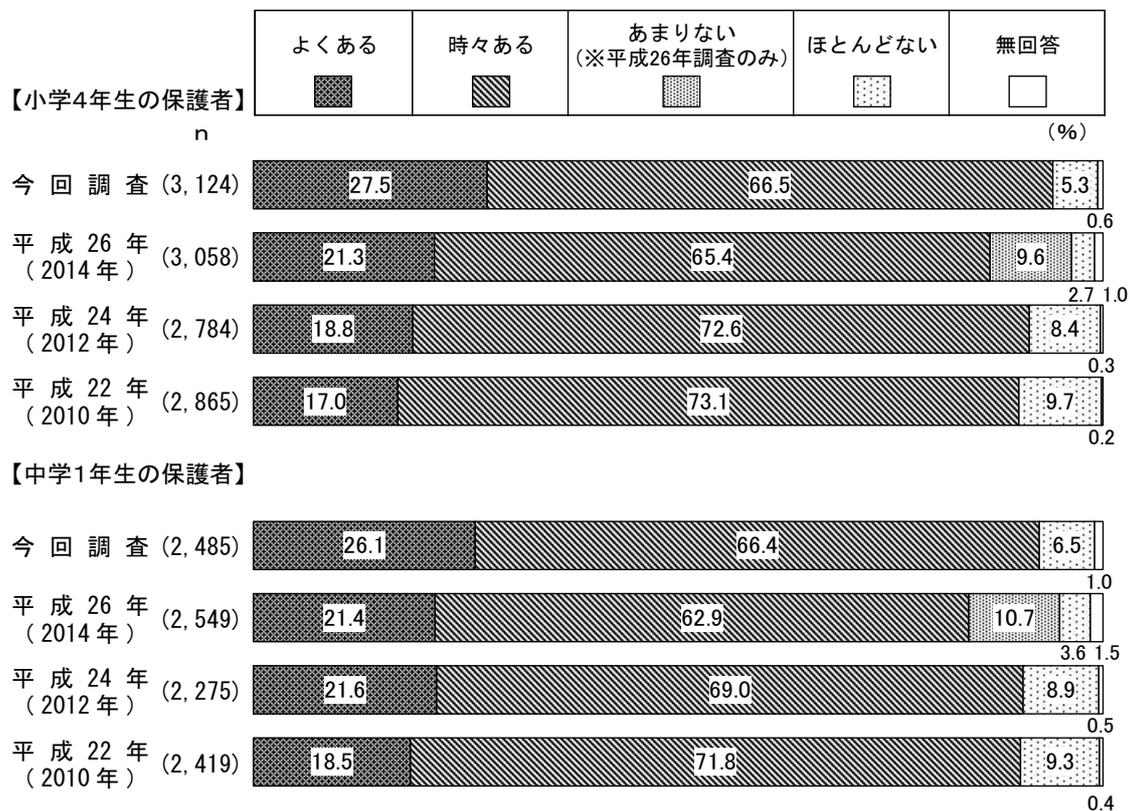
図表3-4-1 夕食の献立を子どもの好みや意見で決める頻度



夕食の献立を子どもの好みや意見で決める頻度は、「時々ある」が小学4年生の保護者（66.5%）と中学1年生の保護者（66.4%）で最も高くなっている。次いで「よくある」が小学4年生の保護者で27.5%、中学1年生の保護者で26.1%となっている。（図表3-4-1）

過去の調査結果との比較は、一部の選択肢が追加されているため参考にとどまるが、「よくある」は平成26年調査と比べて小学4年生の保護者で6.2ポイント、中学1年生の保護者で4.7ポイント増加している。（図表3-4-2）

図表3-4-2 夕食の献立を子どもの好みや意見で決める頻度（過去の調査との比較）



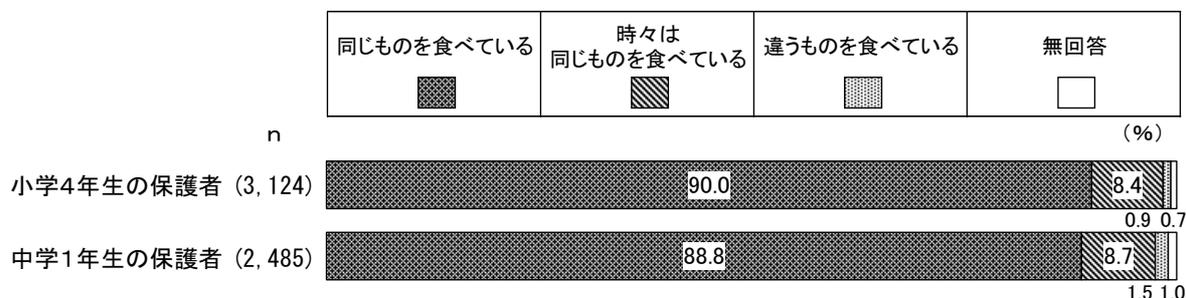
(※) 「あまりない」は、平成26年調査のみ追加した選択肢である。

5 夕食で子どもと同じおかずを食べる頻度

◎ 「同じものを食べている」は小学4年生の保護者90.0%、中学1年生の保護者88.8%

Q5. あなたは、夕食で家族と同じおかずを食べていますか。(○は1つだけ)

図表3-5-1 夕食で子どもと同じおかずを食べる頻度

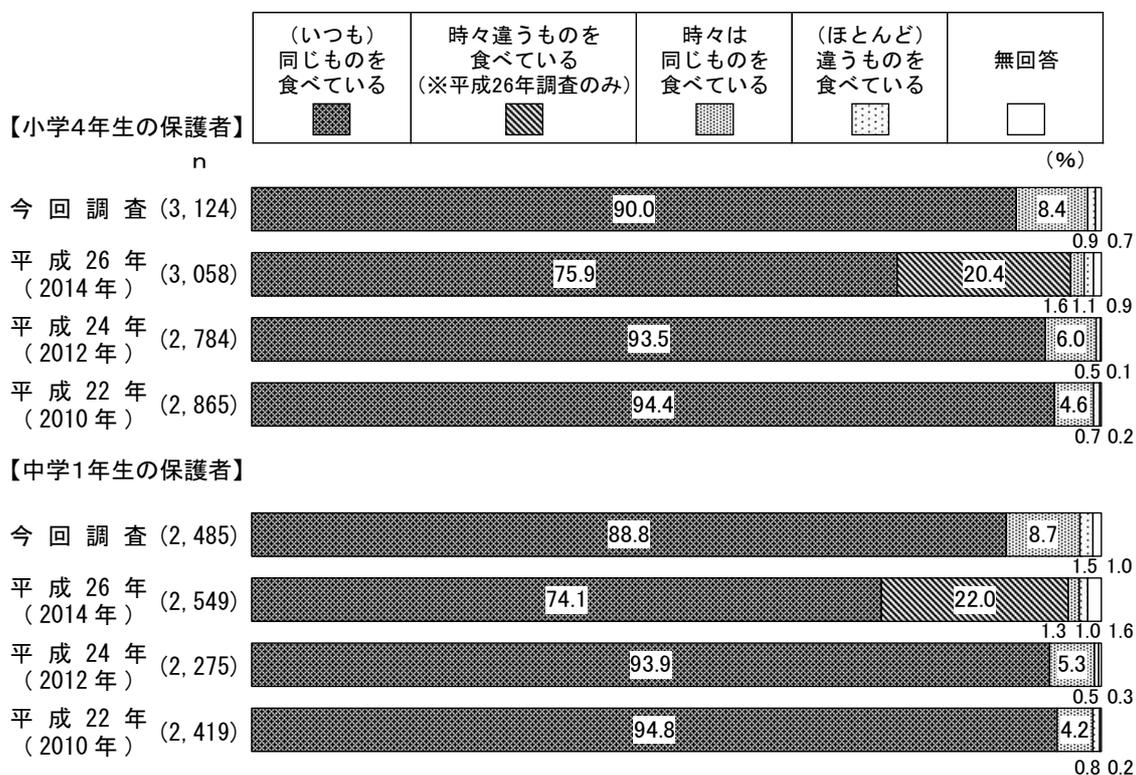


夕食で子どもと同じおかずを食べる頻度は、「同じものを食べている」が小学4年生の保護者(90.0%)と中学1年生の保護者(88.8%)で最も高くなっている。次いで「時々は同じものを食べている」が小学4年生の保護者で8.4%、中学1年生の保護者で8.7%となっている。

(図表3-5-1)

過去の調査結果との比較は、一部の選択肢が追加・変更されているため参考にとどまるが、「同じものを食べている」は平成24年調査と比べて小学4年生の保護者で3.5ポイント、中学1年生の保護者で5.1ポイント減少している。(図表3-5-2)

図表3-5-2 夕食で子どもと同じおかずを食べる頻度(過去の調査との比較)



(※1) 「同じものを食べている」は、平成26年調査のみ「いつも同じものを食べている」としていた。

(※2) 「違うものを食べている」は、平成26年調査のみ「ほとんど違うものを食べている」としていた。

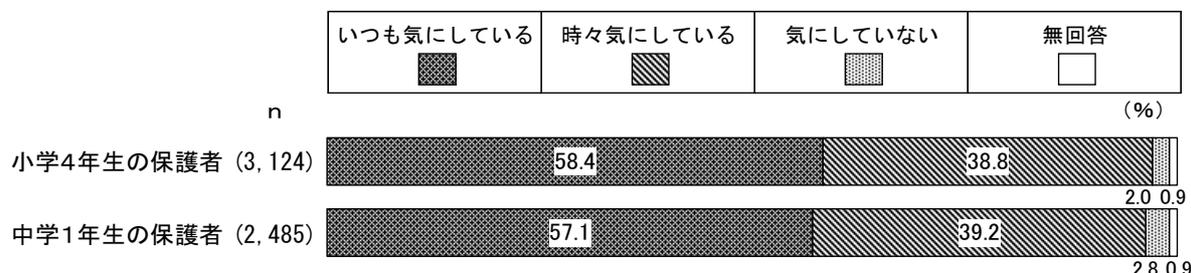
(※3) 「時々違うものを食べている」は、平成26年調査のみ追加した選択肢である。

6 栄養のバランス

◎ 「いつも気にしている」は小学4年生の保護者58.4%、中学1年生の保護者57.1%

Q6. あなたは、栄養のバランスを気にしていますか。(○は1つだけ)

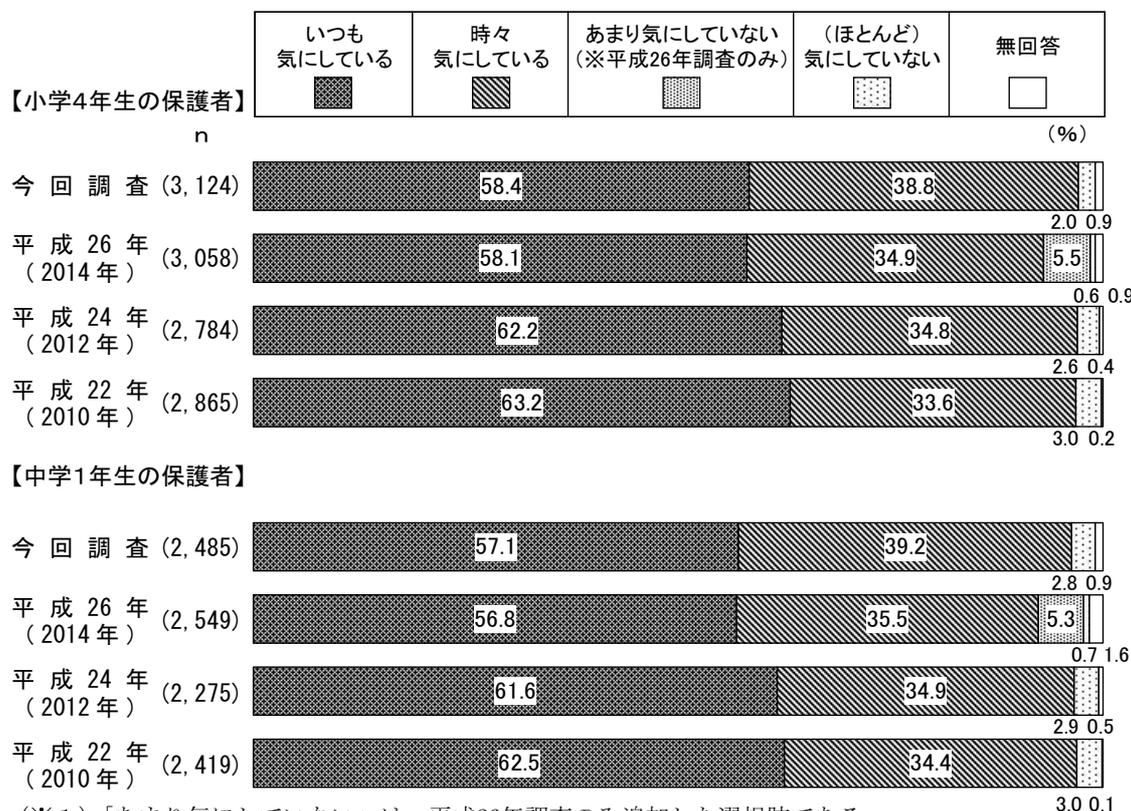
図表3-6-1 栄養のバランス



栄養のバランスは、「いつも気にしている」が小学4年生の保護者（58.4%）と中学1年生の保護者（57.1%）で最も高くなっている。次いで「時々気にしている」が小学4年生の保護者で38.8%、中学1年生の保護者で39.2%となっている。（図表3-6-1）

過去の調査結果との比較は、一部の選択肢が追加・変更されているため参考にとどまるが、「いつも気にしている」は小学4年生の保護者、中学1年生の保護者ともに平成26年調査とほぼ同じ傾向になっている。（図表3-6-2）

図表3-6-2 栄養のバランス（過去の調査との比較）



(※1) 「あまり気にしていない」は、平成26年調査のみ追加した選択肢である。

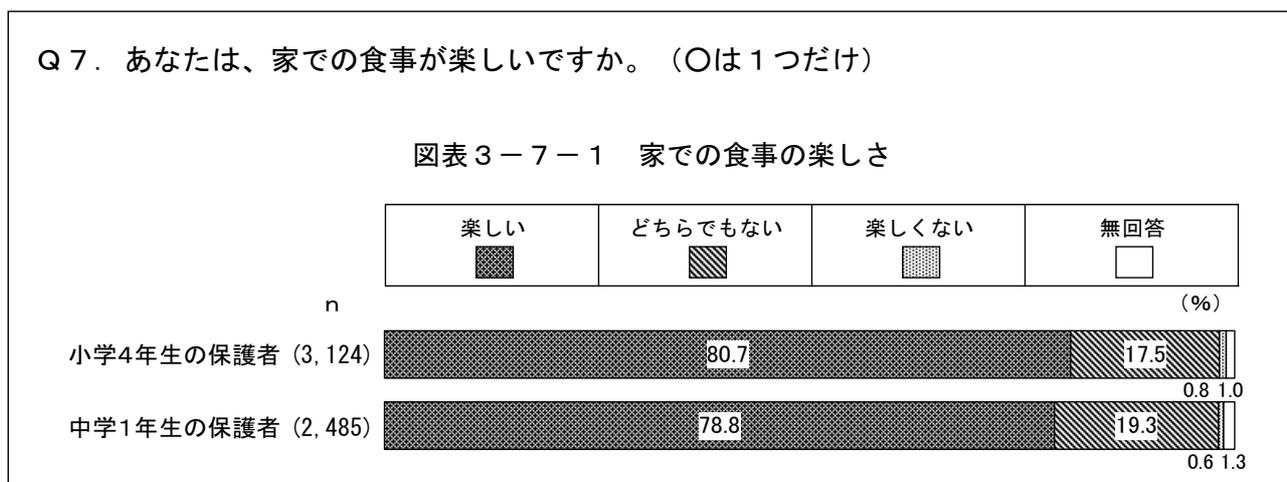
(※2) 「気にしていない」は、平成26年調査のみ「ほとんど気にしていない」としていた。

7 家での食事の楽しさ

◎ 「楽しい」は小学4年生の保護者80.7%、中学1年生の保護者78.8%

Q7. あなたは、家での食事が楽しいですか。（○は1つだけ）

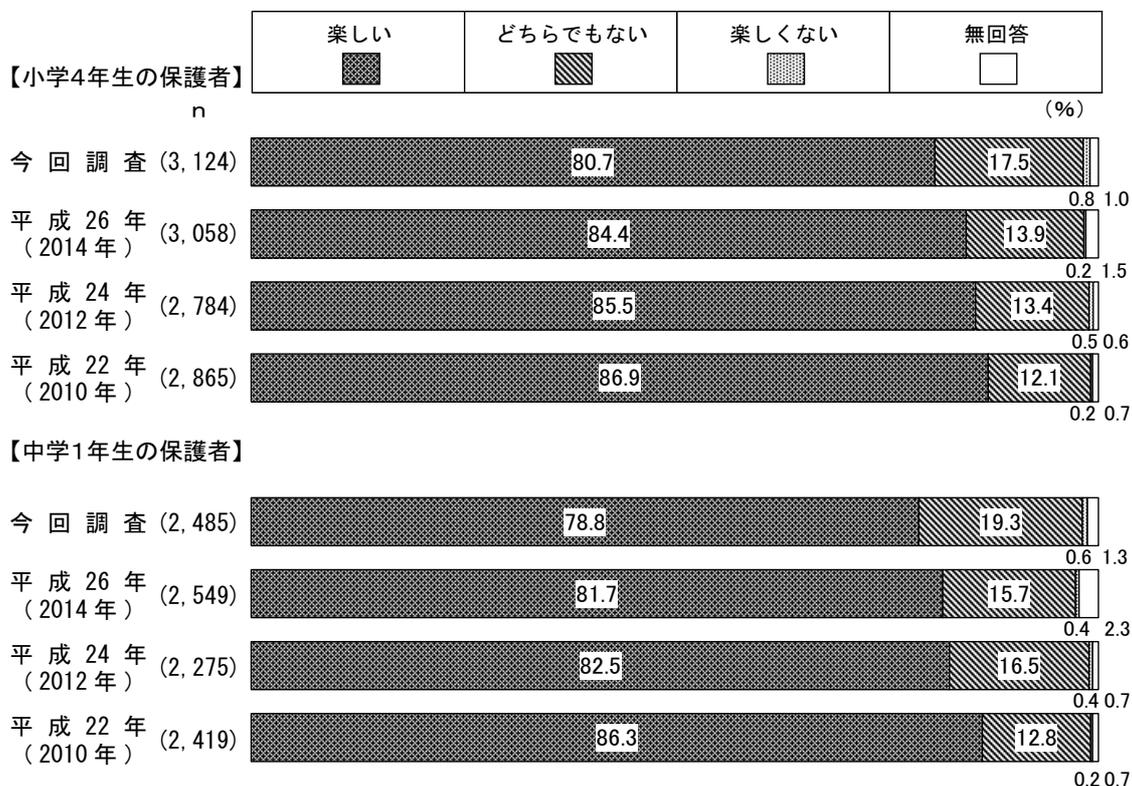
図表3-7-1 家での食事の楽しさ



家での食事の楽しさは、「楽しい」が小学4年生の保護者(80.7%)と中学1年生の保護者(78.8%)で最も高くなっている。次いで「どちらでもない」が小学4年生の保護者で17.5%、中学1年生の保護者で19.3%となっている。(図表3-7-1)

過去の調査結果と比較すると、「楽しい」は小学4年生の保護者、中学1年生の保護者ともに減少傾向にあり、平成26年調査と比べて小学4年生の保護者で3.7ポイント、中学1年生の保護者で2.9ポイント減少している。(図表3-7-2)

図表3-7-2 家での食事の楽しさ（過去の調査との比較）

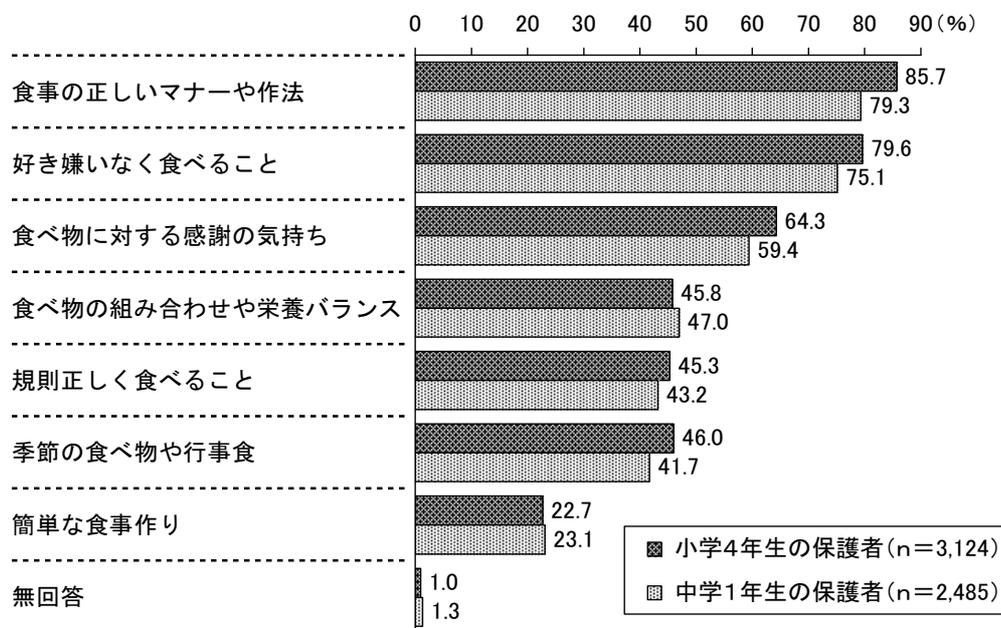


8 食に関して子どもに教えていること

◎ 「食事の正しいマナーや作法」は小学4年生の保護者85.7%、中学1年生の保護者79.3%

Q 8. 食に関してあなたが家庭でお子さんに教えている項目すべてに○をしてください。

図表 3-8-1 食に関して子どもに教えていること

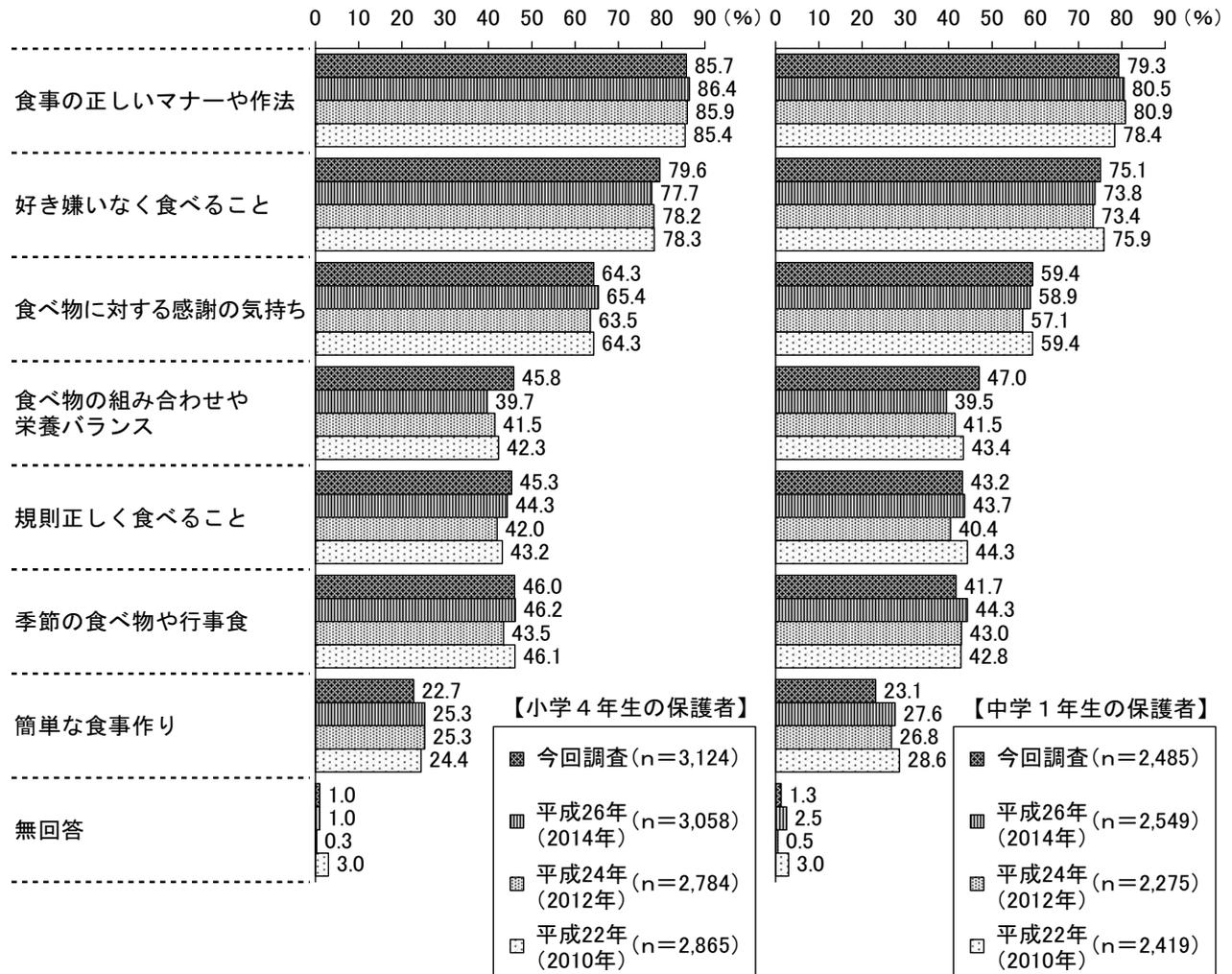


食に関して子どもに教えていることは、「食事の正しいマナーや作法」が小学4年生の保護者(85.7%)と中学1年生の保護者(79.3%)で最も高くなっている。次いで「好き嫌いなく食べる」(小学4年生の保護者79.6%・中学1年生の保護者75.1%)、「食べ物に対する感謝の気持ち」(小学4年生の保護者64.3%・中学1年生の保護者59.4%)などの順となっている。

(図表 3-8-1)

過去の調査結果と比較すると、「食べ物の組み合わせや栄養バランス」は平成26年調査と比べて小学4年生の保護者で6.1ポイント、中学1年生の保護者で7.5ポイント増加している。「簡単な食事作り」は平成26年調査と比べて小学4年生の保護者で2.6ポイント、中学1年生の保護者で4.5ポイント減少している。(図表3-8-2)

図表3-8-2 食に関して子どもに教えていること（過去の調査との比較）

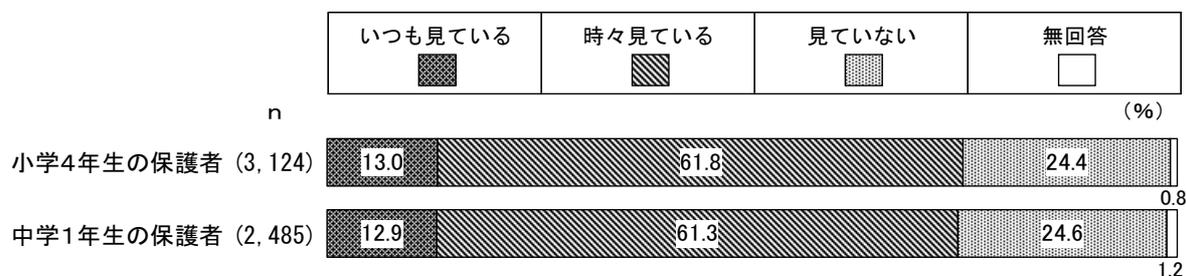


9 栄養成分表示の利用度

◎ 「時々見ている」は小学4年生の保護者61.8%、中学1年生の保護者61.3%

Q9. あなたは、買い物をする時に塩分やカロリー等の「栄養成分表示」を見ていますか。
(○は1つだけ)

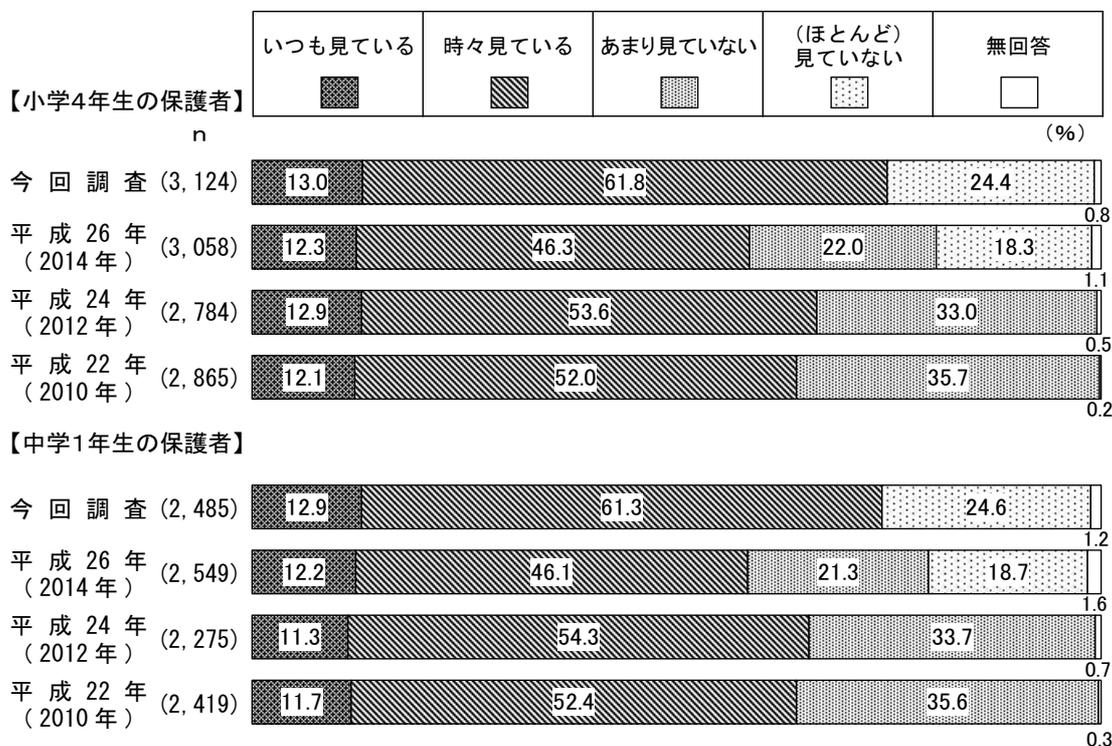
図表3-9-1 栄養成分表示の利用度



栄養成分表示の利用度は、「時々見ている」が小学4年生の保護者（61.8%）と中学1年生の保護者（61.3%）で最も高くなっている。「見ていない」は小学4年生の保護者で24.4%、中学1年生の保護者で24.6%となっており、「いつも見ている」は小学4年生の保護者で13.0%、中学1年生の保護者で12.9%となっている。（図表3-9-1）

過去の調査結果との比較は、一部の選択肢が追加・変更されているため参考にとどまるが、「いつも見ている」の割合に大きな傾向の違いはみられない。（図表3-9-2）

図表3-9-2 栄養成分表示の利用度（過去の調査との比較）



(※1) 「見ていない」は、平成26年調査では、「ほとんど見ていない」としていた。また、平成24年調査以前では選択肢に加えていない。

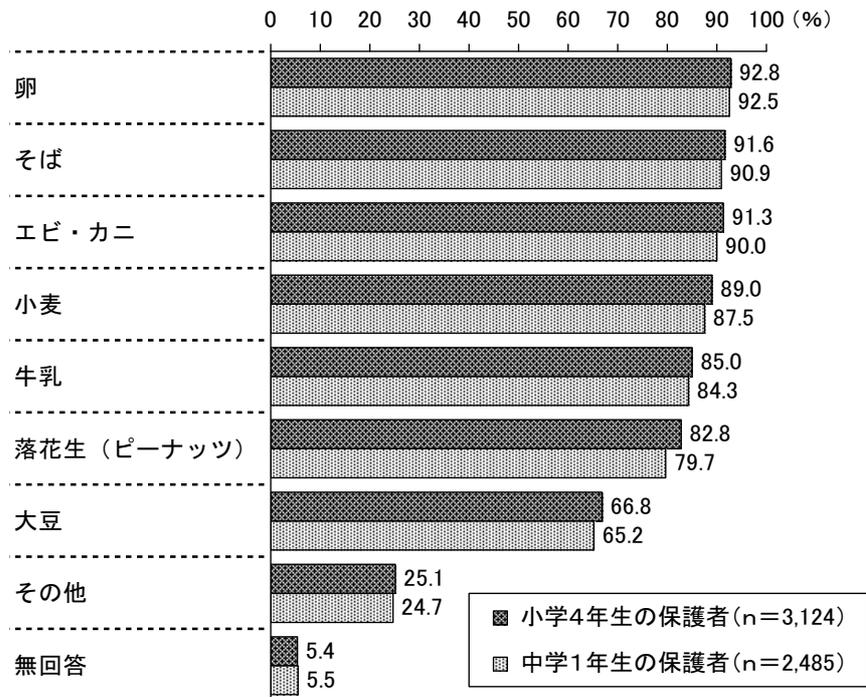
(※2) 「あまり見ていない」は、今回調査では選択肢に加えていない。

10 食物アレルギーを引き起こす食べ物

◎ 「卵」は小学4年生の保護者92.8%、中学1年生の保護者92.5%

Q10. あなたが知っている食物アレルギーを引き起こすことがある食べ物すべてに○をしてください。

図表 3-10-1 食物アレルギーを引き起こす食べ物



知っている食物アレルギーを引き起こす食べ物は、「卵」が小学4年生の保護者（92.8%）と中学1年生の保護者（92.5%）で最も高く、次いで「そば」（小学4年生の保護者91.6%・中学1年生の保護者90.9%）、「エビ・カニ」（小学4年生の保護者91.3%・中学1年生の保護者90.0%）、「小麦」（小学4年生の保護者89.0%・中学1年生の保護者87.5%）、「牛乳」（小学4年生の保護者85.0%・中学1年生の保護者84.3%）などの順となっている。（図表 3-10-1）

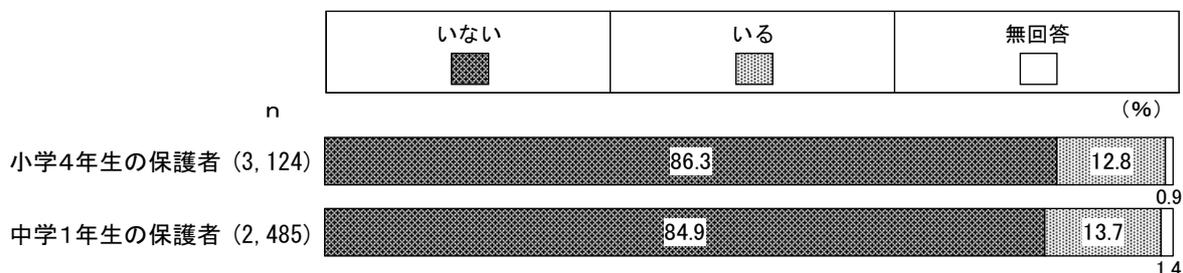
11 食物アレルギーがあると診断された子どもの有無

◎ 「いない」は小学4年生の保護者86.3%、中学1年生の保護者84.9%

Q11. あなたには、医師から食物アレルギーがあると診断されたお子さんはいますか。

(○は1つだけ)

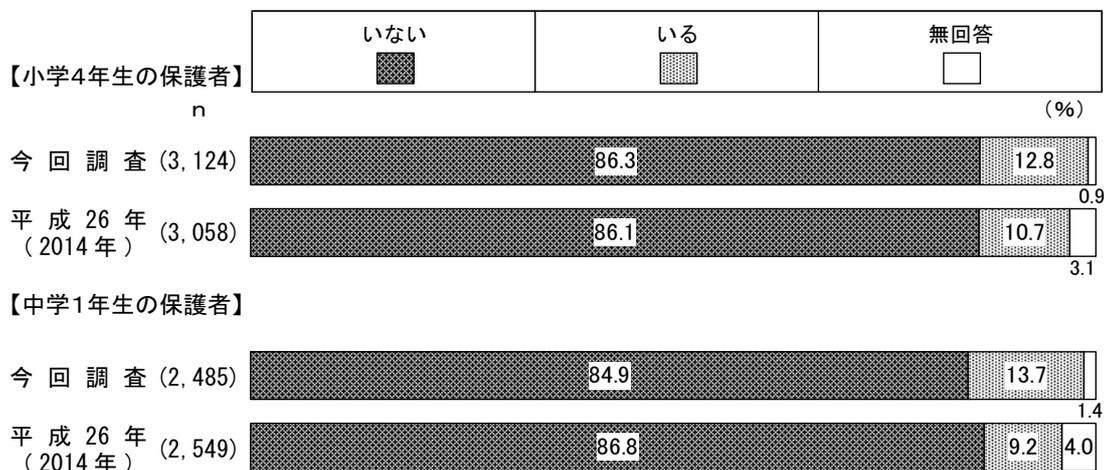
図表3-11-1 食物アレルギーがあると診断された子どもの有無



食物アレルギーがあると診断された子どもの有無は、「いない」が小学4年生の保護者（86.3%）と中学1年生の保護者（84.9%）で高くなっている。「いる」は小学4年生の保護者で12.8%、中学1年生の保護者で13.7%となっている。（図表3-11-1）

平成26年の調査結果と比較すると、「いる」は小学4年生の保護者で2.1ポイント、中学1年生の保護者で4.5ポイント増加している。（図表3-11-2）

図表3-11-2 食物アレルギーがあると診断された子どもの有無（平成26年調査との比較）

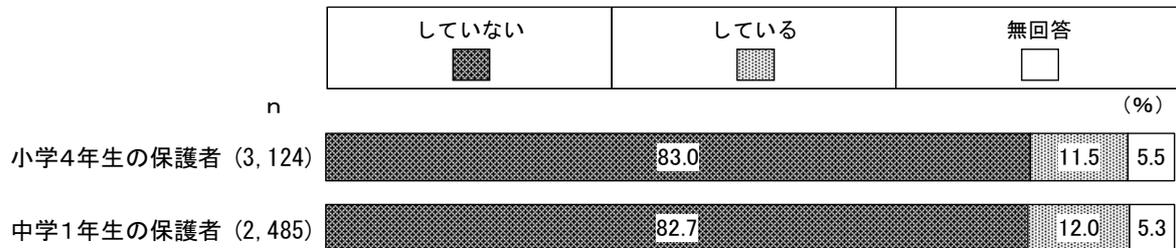


12 食物アレルギーの原因となる食物を取り除く調理

◎ 「していない」は小学4年生の保護者83.0%、中学1年生の保護者82.7%

Q12. あなたは、お子さんが食物アレルギーを起こさないために、原因と考えられる食べ物を取り除いていますか。(○は1つだけ)

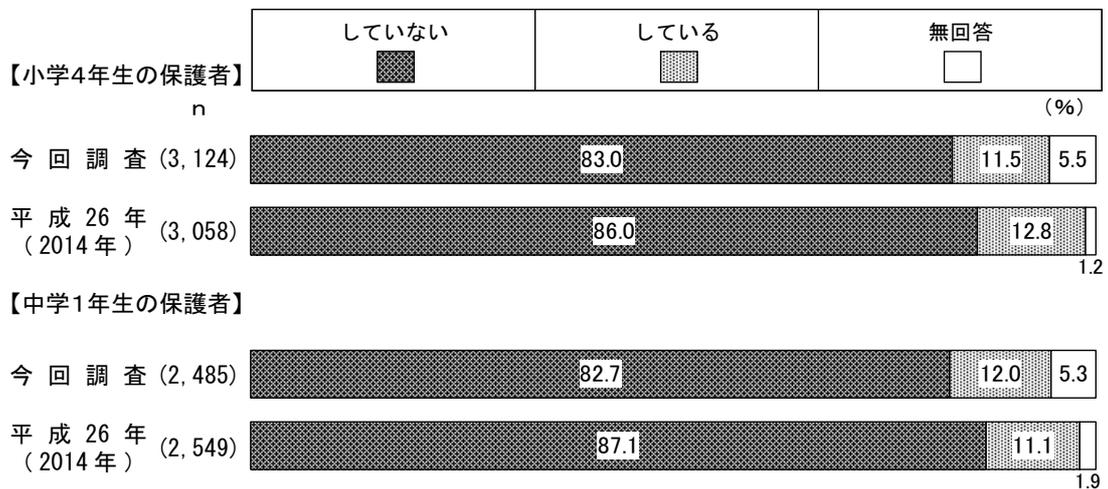
図表3-12-1 食物アレルギーの原因となる食物を取り除く調理



食物アレルギーの原因となる食物を取り除く調理は、「していない」が小学4年生の保護者(83.0%)と中学1年生の保護者(82.7%)で高くなっている。「している」は小学4年生の保護者で11.5%、中学1年生の保護者で12.0%となっている。(図表3-12-1)

平成26年の調査結果と比較すると、「していない」は小学4年生の保護者で3.0ポイント、中学1年生の保護者で4.4ポイント減少している。(図表3-12-2)

図表3-12-2 食物アレルギーの原因となる食物を取り除く調理(平成26年調査との比較)



食物アレルギーの原因となる食物を取り除く調理別にみると、食物アレルギーの原因と考えられる食べ物を取り除く調理をしていない保護者のうち、食物アレルギーがあると診断された子どもがいる保護者は、小学4年生の保護者で4.4%、中学1年生の保護者で4.8%となっている。また、食物アレルギーの原因と考えられる食べ物を取り除く調理をしている保護者のうち、食物アレルギーがあると診断された子どもがいない保護者は、小学4年生の保護者で3.2%、中学1年生の保護者で3.1%となっている。(図表3-12-3)

図表3-12-3 食物アレルギーがあると診断された子どもの有無
-食物アレルギーの原因となる食物を取り除く調理別

上段：件数
下段：%

	小学4年生の保護者全体				中学1年生の保護者全体			
	件数	診断された子どもがいない	診断された子どもがいる	無回答	件数	診断された子どもがいない	診断された子どもがいる	無回答
全 体	3,124 100.0	2,696 86.3	400 12.8	28 0.9	2,485 100.0	2,110 84.9	340 13.7	35 1.4
原因と考えられる食べ物を取り除く調理をしていない	2,594 83.0	2,449 78.4	138 4.4	7 0.2	2,056 82.7	1,929 77.6	120 4.8	7 0.3
原因と考えられる食べ物を取り除く調理をしている	359 11.5	99 3.2	260 8.3	- -	298 12.0	78 3.1	217 8.7	3 0.1
無回答	171 5.5	148 4.7	2 0.1	21 0.7	131 5.3	103 4.1	3 0.1	25 1.0

V. 單純集計結果

